

XenServer SA EOR および XenServer 6.2 へのバージョンアップについて

Subscription Advantage (SA)の更新終了

XenServer6.1 迄のバージョンの SA 更新は 2013 年 12 月 25 日をもって更新終了(EOR: End of Renewal)となります。2013 年 12 月 20 日を SA 更新の最終受注日とし、これ以降は該当ライセンスの SA 更新は一切できなくなります（救済プログラムでの更新を含む）。※製品は継続してご利用可能です。SA 更新ができなくなることについてのご案内となります。

EOR 前の更新

SAの状況	更新方法
有効	2013年12月20日（最終受注日）までは更新のご発注が可能です。
失効	2013年12月20日までは救済プログラムでの更新ご発注が可能です。 ※お持ちのライセンスのSAが2013年6月18日以前に失効している場合、EOR以降バージョン6.2を入手するには、ライセンスの買い直しとなります。

EOR 後の更新

SAの状況	更新方法
有効	SA更新はできません。 XenServer6.2へバージョンアップを行う権利を保有していますので、6.2へバージョンアップを行うことで、SAがソフトウェアメンテナンスに変わります。 バージョンアップ後は、ソフトウェアメンテナンスとして引き続きカレント更新いただけます。
失効 ただし 有効期限が2013年6月18日以降	SA更新はできません。 XenServer6.2へバージョンアップを行う権利を保有していますので、6.2へバージョンアップを行うことで、SAがソフトウェアメンテナンスに変わります。 ただし、失効した状態ですので、救済プログラム（リインステイトメント/リカバリ）にてソフトウェアメンテナンスを復活更新していただけます。
失効 且つ 有効期限が2013年6月18日より前	SA更新はできません。 また、XenServer6.2へバージョンアップできる権利を満たしていないため、6.2へバージョンアップができません。EORになる前に救済プログラムにてSA更新を行っていただくか、もしくはXenServer6.2を新規で購入後、ソフトウェアメンテナンスを更新いただけます。

XenServer6.2 へのバージョンアップ

XenServer6.2 へバージョンアップをする場合は、以下の変更点にご注意ください。

<ライセンス単位>

XenServer6.2 へバージョンアップをする場合、サーバーベースの現行ライセンスをソケットライセンスに無償で変換できます。その際、サーバーライセンス：ソケットライセンス＝1：2の割合で発行されます。

※XenServer Per Socket ライセンスへの変換手順は下記 URL をご参照ください。

<http://support.citrix.com/article/CTX138474>

<SA からソフトウェアメンテナンスへの移行>

XenServer6.2 へのバージョンアップと共に、SAはソフトウェアメンテナンスへと変換されます。また、ソフトウェアメンテナンスの有効期限は、バージョンアップ前の SA 期限をそのまま引き継ぎます。※ソフトウェアメンテナンスへの変換は無償です。

<http://www.citrix.co.jp/support/programs/software-support/software-maintenance.html>

<エディション>

XenServer 6.2以降、製品ラインは単純化され、単一エディションでのご提供になります。

<変更点まとめ>

	XenServer6.1 迄のバージョン	XenServer6.2
ライセンス単位	サーバー単位	ソケット(CPU)単位
エディション	有 (Platinum/Enterprise/Advanced)	無 (単一エディション)
SA	SA 単体	ソフトウェアメンテナンス (SA+テクニカルサポート)

※移行後の更新価格も変更になりますのでご注意ください。

<ライフサイクル>

製品	バージョン	言語	販売終了	メンテナンス終了	製品終了
XenServer	6.0.x, 6.1	EN, SC	2013/07/25	2014/09/26	2016/09/26
	5.6	EN	2013/07/25	2012/06/30	2014/03/31
	5.5	EN	2013/07/25	2011/09/15	2013/09/15
	5	EN	2013/07/25	2011/09/15	2013/09/15
	6.0.x, 6.1	JA	2013/09/23	2014/09/26	2016/09/26
	5.6	JA	2013/09/23	2012/06/30	2014/03/31
	5.5	JA	2013/09/23	2011/09/15	2013/09/15
	5	JA	2013/09/23	2011/09/15	2013/09/15

※ライフサイクルの定義については <http://www.citrix.co.jp/products/lifesupport/definition.html> をご参照ください。

ソフトウェアメンテナンス

ソフトウェアメンテナンスは SA とテクニカルサポートを一体化した、Citrix ワールドワイドのソフトウェア製品のメンテナンスプログラムです。

<プログラムルールとプログラムコンプライアンス>

プログラムの特典（サポート）を受けるためには対象になる全てのライセンスのソフトウェアメンテナンスが有効であることが条件になります。この条件を満たしていない場合、お客様には30日間の猶予期間が与えられます。

- ・ 猶予期間内にプログラムコンプライアンスを満たさない場合、条件を満たすまで新しいケースのサポートが受けられない旨をシトリックスから通知します。
- ・ 既に受付けているケースについては解決までサポートします。
- ・ 再度プログラムコンプライアンスを満たせば、再度サポートが受けられる旨を通知します。

<ソフトウェアメンテナンスの更新>

同一製品ラインごとに対象ライセンス全てを同時に更新する必要があります。

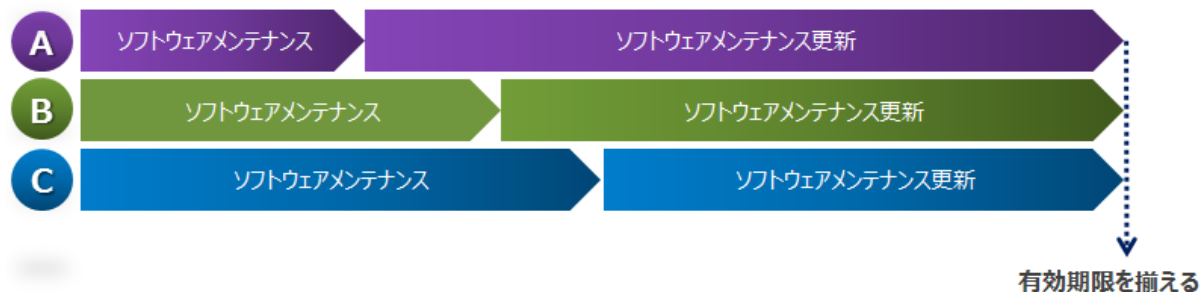
対象ライセンスが複数ある場合は、全ライセンスのソフトウェアメンテナンスの有効期限を揃えて更新します。その場合、更新価格は日割額で価格を算出します。

<更新ルール>

SAはライセンスごとの更新が可能。ライセンスA, B, CそれぞれのSA有効期限のタイミングで更新をかけることができます。



ソフトウェアメンテナンスは同一製品ラインごとの更新になります。つまり、ライセンスAのソフトウェアメンテナンス更新のタイミングで、同時にライセンスBとライセンスCのソフトウェアメンテナンスも更新をする必要があります。また、更新後の有効期限は必ず揃えるようにします。



※ライセンス購入時、ソフトウェアメンテナンスの同時購入が必須になります。

また、追加ライセンスとしてXenServer6.2を購入した際に、既存でソフトウェアメンテナンスを失効した状態のXenServer6.2を保有している場合は、既存ライセンスも更新し、失効状態を有効状態にする必要があります。

お問い合わせ先：

シトリックス・システムズ・ジャパン株式会社 サービス営業部

受付時間：月～金9:45～17:30（土日・祝日は除く）

TEL：03-4577-5990E-mail:jpnsbcadv@citrix.co.jp

URL: <http://www.citrix.co.jp/sa/samri.html>

または Citrix Solution Advisor（認定販売パートナー）へ